

## 〈新規受託〉 研究検査

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白



### 項目名

● FGF-23

(依頼コード No.11490)

受託開始日 2018年10月1日(月) 受付分より

FGF-23(Fibroblast Growth Factor 23)は251のアミノ酸からなる32kDaの蛋白質で、分泌時にN末端のアミノ酸24残基がシグナルペプチドとして脱落し、残りの227個のアミノ酸からなる蛋白が活性体(Intact FGF-23)として生体内で働くと考えられています。主に骨細胞から分泌され、腎臓からのリン排泄促進、ビタミンD活性化の抑制などの作用を有し、低リン血症性くる病、骨軟化症では、血中FGF-23濃度が上昇することが知られています。

また、慢性腎臓病(CKD)では、腎機能低下に伴うリン蓄積に反応してFGF-23の分泌が上昇し、併せて腎臓でのビタミンDの活性化抑制により副甲状腺ホルモン(PTH)の分泌が促進され、二次性副甲状腺機能亢進症に至ります。

FGF-23の測定は、低リン血症性くる病、骨軟化症及びCKDにおける二次性副甲状腺機能亢進症の病態を把握する指標として期待されています。

本項目では生理活性を持つIntact FGF-23を測定いたします。

裏面に続きます

株式会社 **ビー・エム・エル**

本社：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3

総合研究所：〒350-1101 埼玉県川越市の場1361-1

☎ 049(232)3131 FAX 049(232)3132

検査項目検索用  
アプリ B-Book

Google play

Available on the  
App Store



電子カルテはビー・エム・エル

**Qualis**  
Medical Station

## 受託要領

依頼コードNo.	11490
検査項目名	FGF-23
統一コード	4Z323-0000-023-023
検体必要量	血清 0.3mL
容器	B-1→S-1
検体の保存方法	凍結
所要日数	5~19
検査方法	EIA法
参考基準値	19.3~67.1
単位	pg/mL
報告範囲	10.0未満～最終値
報告桁数	小数第1位
検査実施料/判断料	未収載

### 【検査方法の参考文献】

Yamazaki Y., et al.: J Clin Endocrinol Metab 87, 4957-4960, 2002.